

V I E W

効率化も！社員管理も！

「リニア建設」に向けて右向け右！

昨年9月に関西支社に申し入れた「職場改善要求」に関して1月19日に労使協議が開催されました。詳細は、庁舎2階の組合掲示板に貼っていますので皆さん是非見て下さい。

労使協議の関西支社とのやり取りの中で「交番検査周期延伸」について会社は『効率化・周期延伸を目的としている』『（周期延伸は）データ管理と人の目で見えていたもののいい方を併せて進めていきたい』と述べています。しかし、会社のこういった姿勢は「安全最優先」でしょうか？！

現在、職場では来月実施予定の検査周期延伸について準備が進められていますが「7時間15分の勤務時間内に3本交検を施工する（1本140分）」というところから発想がスタートしているため今までの説明を聞く限りでは余裕のない設定となっています。記帳時間やP交とE交の間の準備時間などは確保されるのでしょうか？！また、一部検査を「車両データ活用」に置き換えるとしていますが、この「データ収集する機器の正常な状態を見極める検査」はいつ行うのでしょうか？！我が社が各職場での「効率化」をどんどん推し進めるのは着工した「リニア」の建設資金を捻出しなければならないからです。

また、職場での「社員管理」にもそういった姿勢がにじみ出ています。インフルエンザが流行するような時期になっても不衛生な階段の手すりはそのままです。

以前、私たちが「指摘」した時に手すりのステッカーの枚数を増やしたり一部向きを変えただけで何ら対策を講じていません。その後「安全衛生業研」のアンケート調査を行いました。労働組合の要求や「社員の声」に応えるのではなく、改善したとしても「業務として」というのがこの間の会社の一貫した姿勢です。3階と4階の間の階段は手すりが一方向しかなく、降りる人と昇る人がぶつかりそうになったり、ゆずり合って「お見合い」になったりしています。でもたまたま手すりを持っていなければ「注意」はしっかり行います。「お金はかけない、でも決めたルールは（筋が通らなくても）必ず守れ」ってどうなんでしょうか？！